

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室

TEL 03-5253-8111 内線 42361

アドレス：http://www.mlit.go.jp

### リコール届出一覧表

リコール届出日：令和元年12月19日

リコール届出番号	4631	リコール開始日	令和元年12月20日
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 丸本 明 〔問い合わせ先：マツダ（株）コールセンター TEL 0120-386-919〕		
不具合の部位（部品名）	原動機（エンジン制御コンピュータ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	① エンジン制御コンピュータにおいて、燃料噴射制御プログラムが不適切なため、燃焼室に大量の燃料蒸発ガスが流れ込んだ際に、インジェクタによる燃料噴射量を正しく制御できないことがある。そのため、燃焼に必要な燃料噴射量が不足し、最悪の場合、低車速時にエンストするおそれがある。 ② エンジン制御コンピュータにおいて、アイドルストップ後の再始動制御プログラムが不適切なため、アイドルストップを判別するためのエンジン停止判定処理が遅れた場合、アイドルストップ後にエンジンが再始動しなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	① 全車両、エンジン制御コンピュータの燃料噴射制御プログラムを対策プログラムに修正する。 ② 全車両、エンジン制御コンピュータのアイドルストップ後の再始動制御プログラムを対策プログラムに修正する。		
不具合件数	① 7件 ② 17件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo. 4631のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
マツダ	6BA-BP5P	「MAZDA3」	BP5P-100006～BP5P-107167 平成31年3月5日～令和元年11月8日	7,162	①7,162台 ②7,162台
	5BA-BPFP		BPFP-100008～BPFP-107998 令和元年5月28日～令和元年11月8日	7,990	②7,990台
	5BA-DMEP	「CX-30」	DMEP-100011～DMEP-102225 令和元年8月6日～令和元年10月28日	2,215	②2,215台
	(計3型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成31年3月5日～令和元年11月8日	(計17,367台)	①7,162台 ②17,367台